

スマートフォン、タブレットPCが巻き起こす知的生産革命を検証する モバイル端末でクラウド接続へ



**スマートフォン、タブレットPCが巻き起こす
知的生産革命を検証する**

主催 日本経済新聞社
協賛 CSK サイボウズ ソフトバンクBB

出席者

CSKサービスウェア 執行役員営業本部長 中島 英也氏
CSK産業事業本部 サイバシステム事業部長 北尾 聡氏
サイボウズ 社長 青野 慶久氏
サイボウズ 副社長兼事業支援本部長 山田 理氏
IDC Japan PC、携帯端末&クライアントソリューション グループマネージャー 片山 雅弘氏



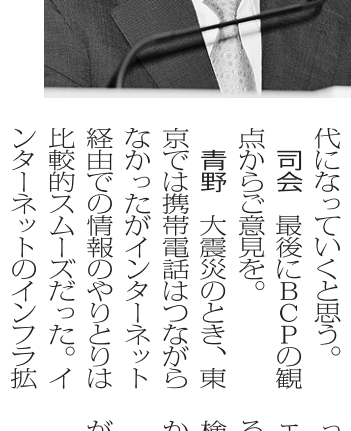
中島氏



北尾氏



山田氏



片山氏

スマートフォン、タブレットPCが巻き起こす知的生産革命を検証する。今回の検証を機に、新たな情報活用方法、新たなクラウドコンピューティングを活用した情報利用方法について、IT(情報技術)の専門家らが活発に討議した。協賛はCSK、サイボウズ、ソフトバンクBBの各社。

パネルディスカッション スマートフォンの活用と、押さえるべきポイント

司会 東日本大震災では住民基本台帳や病院のカルテが消失するなど、情報の面でも大きな被害を自の当たり前にした。今回の震災を機に、新たな情報活用方法、新たなクラウドコンピューティングを活用した情報利用方法について、IT(情報技術)の専門家らが活発に討議した。協賛はCSK、サイボウズ、ソフトバンクBBの各社。

片山 昨年1月に実施したユーザアンケートで「携帯電話のビジネス活用状況」を聞いたところ、携帯と社内システムのアクセスさせているのは全体の1割程度だった。今年4月に再び聞いたところ企業のIT管理者の45・9%、約半数がスマートフォンを導入したいと考えた。われわれの見通しでは、2011年に前年比1.34万人となるスマートフォンの法人ユーザーが、15年には554万人に増え法人の携帯電話ユーザーの半数に上ると予測している。

中島 「スマートフォン」とは何かを考えてみたい。私見ではそれは「ネットワークから様々なアプリケーションソフトを取り込み、様々な機能をパーソナルに実現できる仕組み」と思っている。この「スマートフォン」は、雑誌「書籍」、ゲーム、カーナビゲーション、テレビといった既存の様々なものを「1台に取り込んでしまえる機能を持つ」。

クラウドの力最大限に引き出し 社会全体の生産性は大幅アップ

クラウドとは単にITの提供手段ではなく、「知」の集合体として社会を変える原動力であり巨大なエンジンである。これがフル稼働すると、全体的には最適化され、新たな価値創造につながり、社会全体の生産性は飛躍的に向上する。スマートフォンやタブレットPCはこのクラウドの力を最大限に引き出し、双方が同軸として動きながら知的生産革命を推進していく。ある調査によると、地球上のデジタルデータの総量は2007年時点の約295倍(注)であり、10年後には44倍まで増える見込みである。こうした膨大なデータを管理・分析することで新たなビジネスが生まれる。当社はこれまでにクラウド業界向け「カード不正利用検知サービス」独自のネットワーク構築を目

青野 デバイスの多様化は、われわれソフトウェア会社にとってチャンスである。半面、大変な時代になっていると感じる。お客様が使う画面の大きさなどに応じて、設計が異なるからだ。クラウドと新しいスマートフォン、半数が導入したいクラウドがデータを自動的に収集運用ルールと技術の裏打ち必要

山田 当社でも運用ルールを定めて積極的に活用し、在宅勤務・テレワークの実現などに生かしている。青野 スマートフォンの持ち出しには運用ルールが欠かせない。またセキュリティに関する技術の裏打ちも必要。例えば画面ロック送信してデータそのものは送信しない、端末を紛失した場合はリモートでデータを消すといった技術がすでにある。

片山 その際には、やはりクラウドの活用がポイントになる。データセンター側に情報を置けば、BCPの観点からも非常に有効な手段ではないか。

中島 在宅勤務・テレワーク普及の壁としては、セキュリティの課題以外に、例えば「会社に顔を出さなければいけない」といった制約がある。在宅勤務の導入には、セキュリティの課題以外に、例えば「会社に顔を出さなければいけない」といった制約がある。在宅勤務の導入には、セキュリティの課題以外に、例えば「会社に顔を出さなければいけない」といった制約がある。

日本経済新聞社は4月28日、東京・大手町の日経ホールで「スマートフォン、タブレットPCが巻き起こす知的生産革命を検証する」と題した日経産業新聞フォーラムを開催した。モバイル端末とクラウドコンピューティングの組み合わせが生み出す新たなビジネスの姿について、IT(情報技術)の専門家らが活発に討議した。協賛はCSK、サイボウズ、ソフトバンクBBの各社。

企業活動を変革する情報基盤環境の構築

モバイルPCやスマートフォンを活用した高い移動性の実現に向けて、ス、そして「データの情報処理」だ。

データにアクセスする上で重要なのがセキュリティの確保。個人情報保護法の影響で、日本企業はデータを社内において「境界防衛」し、外からのアクセスを断絶する方向でシステム構築を進めてきた。これは記憶媒体と通信路の「暗号化」で解決する。この技術はまずモバイルPCで先行し、最近ではスマートフォンでも十分に対応が可能になってきた。

データ処理に関しても同様で、セキュリティが重要だ。データ処理の容量や性能が高まるのは、セキュリティが重要な点ではない。問題は、ビジネスプロセスそのものを点検してリスクを洗い出し、それをいかに改善するかにある。実はこれが一番大変な作業だ。

しかし、スマートフォンやモバイルPCの活用によって、生産性が高まるのは事実だ。われわれは今後、生産性改善とセキュリティの課題解決に関する知見を幅広く共有しながら、成功例を積み重ねていくべきだろう。

知的生産革命の扉をひらく！

「ビジネスの現場からみたスマートフォンの衝撃」

CSK 常務執行役員 産業営業本部長 工藤 敏晃氏

クラウドとは単にITの提供手段ではなく、「知」の集合体として社会を変える原動力であり巨大なエンジンである。これがフル稼働すると、全体的には最適化され、新たな価値創造につながり、社会全体の生産性は飛躍的に向上する。スマートフォンやタブレットPCはこのクラウドの力を最大限に引き出し、双方が同軸として動きながら知的生産革命を推進していく。ある調査によると、地球上のデジタルデータの総量は2007年時点の約295倍(注)であり、10年後には44倍まで増える見込みである。こうした膨大なデータを管理・分析することで新たなビジネスが生まれる。当社はこれまでにクラウド業界向け「カード不正利用検知サービス」独自のネットワーク構築を目

多様な働き方、在宅勤務を実現する スマートフォン・クラウドの活用とは

14年前に独立し出身地の愛媛県でサイボウズを創業した。当社のクラウドウェア「サイボウズOffice」は「サイボウズ・ガールズ」は昨年、国内3万2千社、320万ユーザーに採用した。シェアトップになった。事業拠点は東京、大阪、松山と上海、ホーチミンにあり、従業員は約3000人。働く人がその人の働きやすい働き方での働きから様々な人事制度を導入しており、昨秋には在宅勤務・テレワークを導入した。全社員・全業種を対象に実施し、約1割の社員が活用している。

当社のテレワーク制度が掲げる目標は3つ。子育てや身体障害などで出勤できない人の「雇用機会創出」、通勤時間カットによる「業務効率向上」、そして仕事と家庭の「ワークライフバランス」だ。3月11日の金曜日には発生した大震災時の対応を振り返り、状況確認に続き、月火曜日は社外から社内ネットワークに接続してリモートで作業できるように、アクセス権限を開放してテレワーク環境を整えた。水曜日は原発事故を受けて全員在宅勤務を命じた。ちなみに1月期決算の当社は、3月16日が決算発表日だったが、全社員在宅勤務のまま東京証券取引所に決算短信を提出できた。

この他に、余震に備えてグループウェアを社内イントラの他にクラウドでも立ち上げて二重化した。また東京への電話は大阪に、ファックスは松山に転送し、やりとりの履歴をグループウェアに残すなどした。だが「受注・発送」「顧客訪問」「セミナー開催」といった「リアル」な業務は在宅では不可能だった。今は受注の電子化や顧客とのテレビ会議、ウェブセミナーなどのITを活用してテレワークを実現したい。

こうした災害時だけでなく、働き方の多様化や、少子高齢化に伴う介護の増加などを背景に「在宅勤務の導入は避けられない」というものになっていく。その際には、事前の準備が不可欠だ。そしてうまく導入すれば「生産性は下がる」。以上の3点を指摘して、まとめたい。



サイボウズ 社長
青野 慶久氏

山田 経営者が抱く在宅勤務への不安は、経営者が「もし自分が在宅勤務したらどうなるだろう」と考えるからではないか。

片山 スマートフォンを外部モジュールとして他の端末をつなぐ「テザリング」の活用方法も考えていく必要がある。

北尾 コンテンツがこれだけリッチな時代だけに、携帯の回線は今後ますます混み合う。ソフトバンクBBの九州での試みのように、無線LANサービス「Wi-Fi」(ワイファイ)の整備も積極的に進める必要があるのではないかと。

中島 地上デジタル放送は裏側で様々なデータを送っている。災害時にはそのエリアを使って通信ができるといった仕組みづくりも検討課題ではないだろうか。

司会 本日はどうもありがとうございました。